

三川鉱でまた変災

井上さんを返せ！

相づく変災に怒りの抗議スト

仲間の井上さんが変災で死んだ。生産に狂った会社、人命を全く無視した生産主義の横行、犠牲者を追いつけてきた。会社はいつまでも誠意を見せず、被災者はいつまでも被害者として扱われてきた。組合では、十八日三川鉱変災の発生とともに、もはや実力による抗議がいかに必要と判断する決意をもって、抗議スト（三川鉱坑内一帯）を指令した。

明らかに保安サボ

去る三月十八日午後一時ごろ、三川鉱三〇五坑道三六号西一戸下段終端で、岩盤作業を続けていた三池炭鉱の井上さん（43才・三池炭組）は、柱が倒れ天井の中ボタ（長さ二米、幅一・五米、高さ一・六五米）が崩落し、死亡された。

現場は三十六号西一戸下段終端で、一五〇米掘り進みで、三〇五坑道三六号西一戸下段終端で、岩盤作業を続けていた三池炭鉱の井上さん（43才・三池炭組）は、柱が倒れ天井の中ボタ（長さ二米、幅一・五米、高さ一・六五米）が崩落し、死亡された。



変災後、会社はあわてて天井を補強しているが、これをもちと早くやっていたら変災も防いでいたであろう。

死亡された井上さんは掘進を十数年やっていて、岩を見る目はたしかなものであった。こういう条件の悪いところでは、すべて三池炭組員にやらせる差別配役にも大きな原因がある。

仲間の救助作業も空しく

死亡された井上さんの近くで岩盤を削っていた山口さんは、当時の状況をこう話してくれた。

変災の少し前、人声がかかった。井上さんが掘進していたところの時に、ガタンと音がして崩落した。私も岩を背負って上ったが、無残な中では、係員にコンベアを停めさせ、井上さんを捜したが見えない。

岩に打たれて頭はガンガンするが、夢中で岩を掘り起し「井上さんがんばれ」と私たちが声をかけて力づけつづけていた。

今やる位ならなせ早く……

現場の仲間の一人もこう話している。

井上さんは温和でいい人でしたが、明らかに保安がサボっていました。保安が極端におろそかになっていました。あそこではあの日二回マントを打っていますが、二回も打つておられるところではないですよ。

変災後は補強していますが、あんなに安全です。どうして早くやらなかったのかと残念でなりません。

と口惜しさをあらわしています。

地域に渦巻く怒り

宮浦支部馬渡地域分會、主婦會では三月二十四日、午前十時から三池炭本部前広場で「三池炭組闘争」を進行、十六組の夫婦は仲間の、心からの祝福を浴び、喜びも悲しみもともにした二十五年をふり返る感激を新たにした。

この三池炭組闘争は、昨秋に同分會で斗争の途中に停年退職される仲間や、病気でやむなく退職される人たちに感謝状をおくるとの計画があった時、主婦から「みんなから祝福される三池炭組闘争」と提案があり、これが実現されたものである。

故井上さんの略歴

一貫して地域のために貢献

炭鉱労働者としてたかいたのな、大工の弟子入りし、職人としてかばで、無残にも変災の犠牲となつて一命をおかれた、故井上さんの四十三年にわたる生涯は、三池炭組に在りし終戦までここに綴る。

× × ×

大正八年九月十二日に荒尾市平山三〇〇番地にて出生した。高小を卒業すると同時に、炭鉱労働者としてたかいたのな、大工の弟子入りし、職人としてかばで、無残にも変災の犠牲となつて一命をおかれた、故井上さんの四十三年にわたる生涯は、三池炭組に在りし終戦までここに綴る。



元気に奥さんと楽しんでいた井上さんはもういない。だれが殺したのだ。

が終戦の時の四月、鹿児島県の日置郡で終戦をむかえて。奥さんのケサ子さんと八幡製鉄に勤務しているとき二十年二月に結婚した。

二十年十月に復員したが、八幡製鉄の家に戦災にあい、奥さんは大分の実家の方に引越していった。夫婦とも井上さんの実家で、ある荒尾市に引揚げた。終戦後、一時はおぼろげのある大工の腕をいかして大田市市内で建築請負として働いていたが、二

抗議ストに突入（三川鉱）

全組合員、家族の怒りこめ

組合では十九日、たかいたのな、大工の弟子入りし、職人としてかばで、無残にも変災の犠牲となつて一命をおかれた、故井上さんの四十三年にわたる生涯は、三池炭組に在りし終戦までここに綴る。

一、期日規模 三月二十日、三川鉱坑内一帯の仲間たちは二十日、怒りをこめてストを遂行した。

一、斗争目標 今次三川鉱変災に對する抗議

一、期日規模 三月二十日、三川鉱坑内一帯の仲間たちは二十日、怒りをこめてストを遂行した。

馬渡で三池炭組闘争

仲間祝福されて16組

宮浦支部馬渡地域分會、主婦會では三月二十四日、午前十時から三池炭本部前広場で「三池炭組闘争」を進行、十六組の夫婦は仲間の、心からの祝福を浴び、喜びも悲しみもともにした二十五年をふり返る感激を新たにした。

この三池炭組闘争は、昨秋に同分會で斗争の途中に停年退職される仲間や、病気でやむなく退職される人たちに感謝状をおくるとの計画があった時、主婦から「みんなから祝福される三池炭組闘争」と提案があり、これが実現されたものである。

敬 弔

去る三月十八日、三川鉱の変災により死亡された同志井上さんの霊に對し、謹んで哀悼の意を表します。

三池炭組労働組合
三池炭組主権会